

## 飛鳥資料館 春期特別展 「比羅夫が行く－飛鳥時代の武器・武具・いくさ－」

飛鳥に政権が置かれた7世紀は、中国的な中央集権国家を打ち立てる動乱の時代でした。百済をめぐる唐・新羅との戦、蝦夷や肅慎ら北方集団との戦い、さらに古代史上最大の内乱である壬申の乱など、さまざまな「いくさ」がおこなわれました。また、律令制の導入にともなって、身分を表すファッションとして武器を身につけるようになりました。この結果、7世紀には、日本の武器や武具の大きな画期が生まれたとされます。

そうした時代、朝鮮半島や北方での戦に一人の将軍関わったことが『日本書紀』に記載されています。阿倍比羅夫です。彼がみたであろう、北方地域や大陸との比較、唐の時代のファッションを通じて、飛鳥時代の武器と武具、そして「いくさ」を春の飛鳥資料館でご覧いただきたいと思います。 (飛鳥資料館 成田 聖)

会 期：2012年4月14日(土)～6月3日(日) 会期無休

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで) お問合せ：☎ 0744-54-3561(飛鳥資料館)

ギャラリートーク：4/15(日) 13:00～ 5/12(土) 11:00～ 5/19(日) 13:00～

記念講演会：5月12日(土) 13:30～ 「飛鳥の武器生産と東北」講師：豊島 直博 氏(文化庁)



編集 「奈文研ニュース」編集委員会  
発行 奈良文化財研究所 <http://www.nabunken.go.jp/>  
Eメール [jimu@nabunken.go.jp](mailto:jimu@nabunken.go.jp)  
発行年月 2012年3月